

町の産業振興に大きな期待

守山乳業 新しい葛巻工場が完成

昨年四月六日着工した守山乳業株式会社（大塚直人代表取締役、本社神奈川県平塚市）の葛巻工場増設工事が四月に完成し、約九十種類の乳製品製造が開始されています。従業員も倍増し、最新設備の工場は活気に満ちています。葛巻の良質な牛乳で、高品質な製品づくりを目指す同社に、地域経済の発展や産業振興、町のイメージアップなどの効果が期待されています。

新工場建設の経緯

神奈川県平塚市に本社のある守山乳業（株）が葛巻町に工場を建設したのは昭和十四年十一月。前身の（株）守山商會が、現在地にあった組合バター工場を買い取り、葛巻工場を建設したことに始まります。以来、工場設立から六十七年目を迎え、長きにわたり葛巻の牛乳を原料に品質の高い製品づくりを続けています。

その間、昭和三十七年に工場建物の改修、平成十二年は

缶詰ラインの移設、平成十五年には、バター室の改修やプリント機械の更新など、施設設備の拡充整備に努めてきました。

守山乳業はこれまで、平塚と葛巻の二カ所の工場と、委託先メーカーにより商品を提供してきました。業績が順調に推移し、数年前から既存工場の生産能力では追いつかない状態が続き、新工場の建設が急務となっていました。

このことから、創立九十年を迎える平成二十年までに

「売り上げ百億円の達成」を目指した増産体制と「安心、安全」のさらなる追求のため、平成十三年から平塚工場のリニューアル工事をを行い、十七年四月に葛巻工場増設工事に着工しました。

最新設備の新工場

一年がかりで整備していた工場は今年四月、大きく生まれ変わりました。建物の面積は二千二百二十四平方メートルを合わせると約二・五倍の



製造ラインはすべてコンピュータで管理されています



室内に立ち並ぶ原料貯蔵タンク



完成した新工場（モウモウ館側から撮影）

新葛巻工場の規模

- 敷地面積 8,533平方メートル
- 建築面積 2,124平方メートル
- 生産品目 乳製品（約90種類）
- 雇用人員 33人体制（16人増員）
- 投資額 約18億4,000万円

されます。守山乳業では現在、本格生産に向けて着々と準備を進めているところです。

さらなる発展を支援

町は、①企業立地促進条例に基づく助成で五千万円（このうち、県から二千五百万円補助）②「過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例」に基づく固定資産税の免除三年間③ふるさと融資貸付事業による二億円の貸し付け（全額、守山乳業が償還するもの）により支援していきます。

地域経済の発展や産業振興、町のイメージアップなど守山乳業へ町民からも大きな期待が寄せられています。



製品ラインナップ



葛巻工場の生産品目は約90種類。既存品の富士純良バター、生クリーム、ガムシロップなどに加え、新製品のデザート類（杏仁豆腐、パンナコッタ、マンゴープリンなど）、コーヒー用クリームなど

製品包装室
個別包装から箱詰め、箱積みまで、すべて自動化されています



工場長 服部 覚さん
（36歳・神奈川県出身）

葛巻の味を全国へ

今まで以上に、安心、安全な製品を全国へ提供していくことと、母なる恵みを提供して下さる葛巻町への感謝の思いを表現し、葛巻だからこその良い商品づくりをしていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。



18年度採用 外久保 直人さん
（20歳・垂柳）

地域に貢献したい

平塚で研修を終えたばかりです。一日も早く仕事を覚え、安心して安全な製品を町民の皆様をはじめとするお客様のもとへ提供し、地域の発展に貢献できるよう努力したいと思います。